

大阪城

2024

6/27

(木)

14462

号

全港海
西成分会

247
6647-
4947

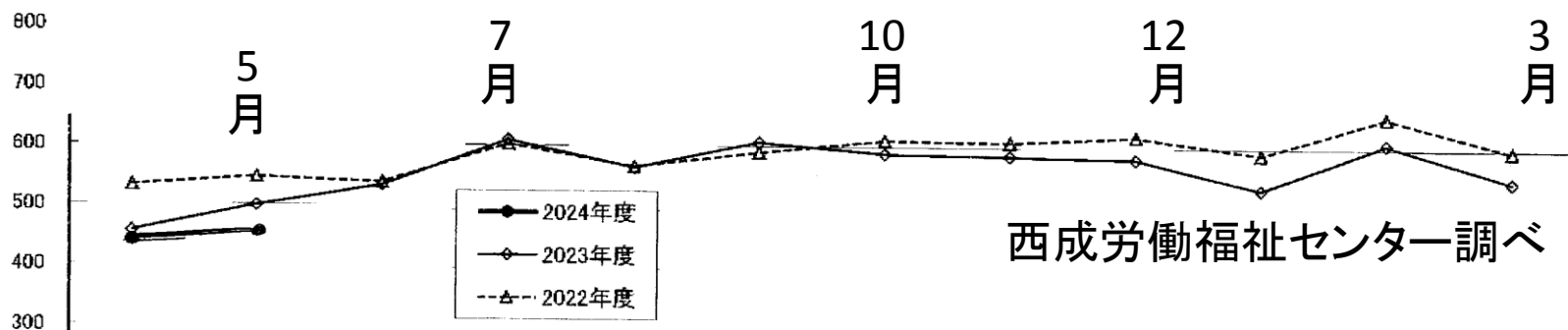
紙

さすがに梅雨に入って雨が多し。あと3週間
は続きそうだが。7月8月の気温は全国的に高くなる
と予報が発表されている。熱帯にならなから熱帯に
負けない体質に少しづつ工夫して作り変えて
いくのも生き残るための戦いかも知れませんが。
結果の出ってくる世界かと思えます。

雨の降り空の上の話だが。中国の無人探査機が月裏の
土(約2キロ)を初めて持ち帰った。月は約45億年前に地球
惑星が衝突し、飛び散ったかけらが集まってできた
とする説が有力だが、月の中心マントルと地球の中心マントルの
原子化成分をくらべたりして、研究しているようだ。

いつれ、月の上に人間の住む基地をつくらうとして、
中国とアメリカの競争年になっている。月の裏側は電波
直接は届かないので、中継のための衛星を使うので、
技術が高度なようだが。月は今は死んだ星だが、30億年
前には火山が爆発していたとアメリカが発表していたが、
中国は、研究の結果、20億年前にも火山が生きついたと
研究記録を更新している。1500年代の日本の
戦国時代は大航海時代といわれ、スペインポルトガルが
はじめて世界の海を渡ってきたが、今は、宇宙を放するよう
なってきた。さて、日本の科学技術はどうなろうか。政治
権力が科進者をつくりおこし、おこえつけ、あり、科学の発展
に必要な自由を拡大させてないので、先行きは暗くなっている。

2024(令和6)年度現金求人状況・1日当たり求人数の月別変化



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
2024年度	441	464		610	564	607	589	586	582	532	608	546	452
2023年度	456	499	533	610	564	607	589	586	582	532	608	546	452
2023年度比	-3.3%	-7.0%											0.0%
2022年度	532	546	538	603	566	590	611	609	619	590	652	597	588
2022年度比	-17.1%	-15.0%											-23.0%

延びない求人・前年われ続く

コロナがあけて、インバウンド景気でど「も」人手不足だ「みた」いなテレビ番組がながされています。

この地域のこととも安い宿泊施設に旅行客がつかけて活気があるとかいうテレビ番組や報道がされているのですが、本来の労働者の肝心の仕事・求人のはうは期待外れのさっぱりの状態で年々7%くらいの減少している状態になっています。各方面いろいろ手をつくして努力しているのですが好転する気配はみえません。

さらに遅れていて梅雨も本番になって雨の日増えるので厳しさは続くようです。